

自由銀行創立規約

自由銀行創立規約

第一條 本行ハ自由銀行ト稱シ假事務所ヲ東京某所ニ置キ發起人ヲシテ開業迄一切ノ事務ヲ擔當辨理セシム

第二條 本行資本金ハ三十拾萬圓トス但株金拾萬圓ニ滿レバ株主一同ヲ會合シ本行ノ定款及申合規則ヲ議定シ開業ヲナスモノトス

第三條 本行ハ開業免許ヲ得タル日ヨリ明治廿三年ヲ以テ期限トス

第四條 本行ノ株券ハ一株ヲ拾圓トス

五條 株主タルモノハ各自ノ望ニ任セ幾

株ニテモ之ヲ所持スルヲ得ベシ

六條 株金受領シタルキハ假証ヲ付與シ

追テ開業ノ上株券ト交換スベシ

但開業前受領シタル株金ハ其時々確實

ナル銀行ニ預ケ保存セシムルモノトス

第七條 株主ハ有限責任トス本行萬一ノ損

失アルモ株金ニ止リ其他ノ財産ニ及バザ

ルモノトス

第八條 純益金ハ損失補償ノ金額及ビ滯金

ノ全額又ハ備準積立金若于ヲ扣除シ其殘

額ヲ以テ株主一同ニ配當スベシ

第九條 開業ノ日ヨリ滿三年間ハ前條配當

金ノ半ヲ以テ創業費ニ充ツベシ

第十條 都鄙ニ於テ名望若クハ財産アル者

ヲ以テ本行發起人トシ開業迄ハ本行一切

ノ責ニ任ズルモノトス

明治十六年八月

板垣退助印



